

「8.17 災害」防災シンポジウム

昭和43年に発生した「8.17災害」から今年で50年。この節目の年に、当時の災害を振り返り、次世代に語り継ぐとともに、地域みんなのでこれからの防災について考えます。

平成30年8月18日(土) 13:00~

白川町町民会館グロリアホール

岐阜県加茂郡白川町河岐1645番地1

入場無料

定員600名

12:30 開場・受付開始

13:00 開会あいさつ 「8.17災害」防災シンポジウム実行委員会委員長

第1部 基調講演 13:10~14:00

山間地域の自然災害を考える

岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター教授 **沢田和秀氏**

専門は地盤工学。詳細に把握・表現した地形情報を用い、斜面崩壊や落石の衝撃力、影響力を予測し、防災・減災に活かすとともに、地盤調査の効率性と安全性を高める研究に取り組む



第2部 パネルディスカッション 14:10~15:40

今までの災害経験を踏まえ、身を守るためにできること

コーディネーター 岐阜大学工学部社会基盤工学科シニア教授 **高木朗義氏**

パネラー 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター教授 **沢田和秀氏**

岐阜新聞社編集局論説委員長 **一川哲志氏**

元白川町消防団長(8.17災害当時・消防団第1分団部長) **浅井邦夫氏**

白川町女性防災クラブ運営協議会会長 **藤井美佐子氏**

国土交通省岐阜国道事務所副所長 **服部一宏氏**



高木朗義 教授

【主催】「8.17災害」防災シンポジウム実行委員会

(国土交通省岐阜国道事務所、岐阜県、加茂警察署、美濃加茂市、下呂市、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、可茂消防事務組合、白川町消防団)

【共催】清流の国ぎふ 防災・減災センター

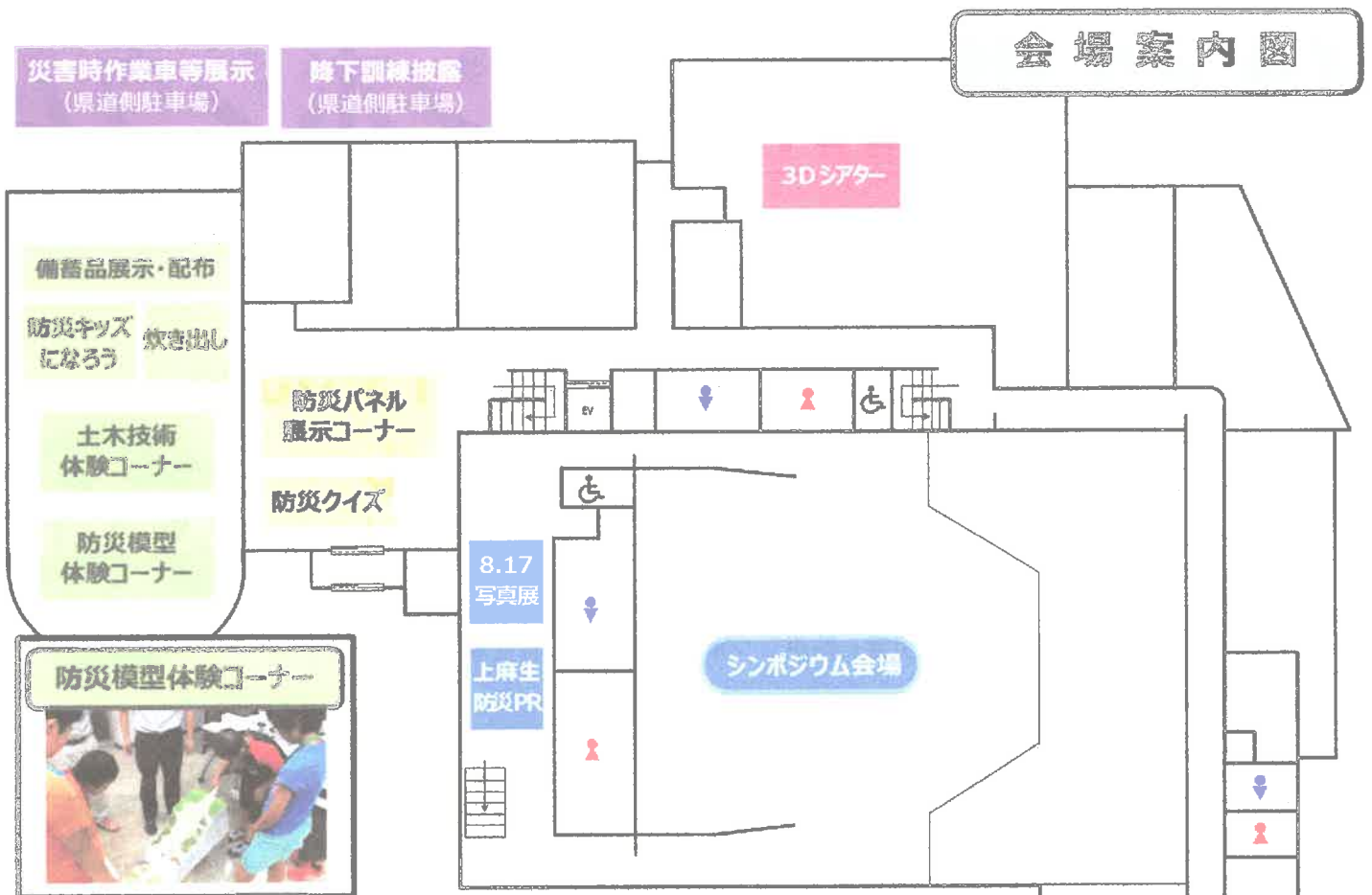
【後援】陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊、中部電力株式会社電力ネットワークカンパニー加茂営業所、NTT西日本岐阜支店、めぐみの農業協同組合、岐阜県石油商業組合加茂支部、岐阜県LPガス協会可茂支部、公益社団法人岐阜県公共職託登記土地家屋調査士協会、可茂地区電気工事協議会、岐阜県自動車整備振興会中濃ブロック加茂支部、岐阜県瓦葺組合可児加茂支部、中部ケーブルネットワーク株式会社美濃加茂支局、名古屋テレビ放送株式会社、岐阜新聞社・岐阜放送、中日新聞、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞

お問合せ：実行委員会事務局(白川町役場総務課行政係)TEL 0574-72-1311

防災展・子ども体験コーナー(9:00~11:30 白川町町民会館大研修室ほか)

8.17災害当時の写真や新聞記事等の展示、各種防災にまつわる体験コーナーやクイズを通じて、災害の恐ろしさ、災害を防ぐための様々な取り組み、災害への備えを学び、いざというときに自ら危険性を判断できる力を養いましょう

会場案内図



出展リスト	備考
① サーモカメラ	物体の表面温度
② 3Dレーザースキャナー	
③ レーザー測距計	距離の測定
④ RCLレーダー	鉄筋の位置
⑤ VR画像	
⑥ ドローン・シミュレーター	町営小原駐車場で体験・記念撮影

時間	内容	場所
09:00	防災展	ホールロビー
	・ 8.17写真展 (災害当時の写真・新聞記事)	ホールロビー
	・ 上麻生防災事業PR展示	大研修室
	・ 防災備蓄品の展示や配布	大研修室 エントランス
	子ども体験コーナー	保健センター
	・ 防災教室と防災クイズ	県道側駐車場
	・ 災害に備える3Dシアター	大研修室
	・ 災害時作業車などの車両展示	大研修室
09:30	少年防災士養成講座・入門編「防災キッズになろう」(60分)	県道側駐車場
10:30	女性防災クラブ員による炊き出し(60分)	大研修室
11:30	岐阜県警察警備部機動隊レンジャー部隊による降下訓練披露(15分)	大研修室
	(天心白菊の塔慰霊法要 11:00~12:00)	県道側駐車場
12:30	シンポジウム開場	グロリアホール
13:00	シンポジウム開会	グロリアホール
16:00	終了	